

ゲムシタピン療法 (3投1休)

【レジメン】

day 1,8,15 ②ゲムシタピン 1000mg/m²

day 16~28 休薬

上記を4週毎に繰り返す

【治療内容】

実施日	投与薬剤	経路	投薬内容	時間
day1 (/)	<input type="checkbox"/> ① デキサート8mg+ 生食50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ② ゲムシタピン () mg+ 生食100mL	点滴	治療薬です。	30分
	<input type="checkbox"/> ③ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
day8 (/)	<input type="checkbox"/> ① デキサート8mg+ 生食50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ② ゲムシタピン () mg+ 生食100mL	点滴	治療薬です。	30分
	<input type="checkbox"/> ③ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
day15 (/)	<input type="checkbox"/> ① デキサート8mg+ 生食50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ② ゲムシタピン () mg+ 生食100mL	点滴	治療薬です。	30分
	<input type="checkbox"/> ③ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
day22	休薬			

【化学療法に関わる指示】

嘔気時：□グラニセトロンバッグ1mg/50mL 15分

□メトクロプラミド () A 静注およびデキサート () mg 静注 ※配合変化のため混合しない
上記効果が不十分な場合

□オランザピンOD錠5mg 1錠内服 (1日1回のみ使用可) ※糖尿病の既往がある場合は使用不可

吃逆時：□メトクロプラミド1A静注

□コントミン10mg 1A 筋注

※メトクロプラミド (注射・錠剤) とH2ブロッカー (注射) またはPPI (注射) は原則併用禁忌です。

国立病院機構函館病院 外科・消化器科
令和元年5月1日